デスクトップ型パソコンほか15点買入仕様書

1 品名及び数量	デスクトップ型パソコンほか15点買入
2 構成内訳	別紙1～11のとおり
3 納入期限	平成27年3月31日
4 納入場所	大阪市立総合医療センター及び大阪市立都島センタービル
5 保証期間	検査合格日から1年間
6 特記事項	（1） 本仕様において記載する仕様については、標準仕様であって、同等品評価を受けるものとする （2） 落札候補者は、入札参加資格審査資料として資料1-1、1-2、1-3、1-4、1-5、1-6、1-7、1-8、1-9、1-10、1-11、2及び3を提出すること （3） 本製品の搬入・設定・据付にあたっては、病院の業務に支障をきたさない様当センターの指示どおり実施し、正常作動するよう点検・調整を行うこと （4） 納品に伴う搬送・設定・据付・人件費・梱包材の処分、その他すべての費用は契約金額に含むこと （5） 本製品に関する事故・安全情報等は、ただちに報告すること。また、改良等がなされた場合も同様とする （6） 物品の配送については、別紙「グリーン配送に係る特記仕様書」によること （7） 本件納入物品の搬入、設定、据付に関しては、必要に応じて養生を行うこと。建物等を破損した場合は速やかに補修すること （8） 納品時に保証書、ライセンス証書を提出すること。納入検査終了後、1年間は故障の対応を無償で行うこと （9） 平成27年4月1日から平成32年3月31日までのハードウェア（別紙1）及びソフトウェア（別紙7）保守対応を行うこと。また、費用は本契約に含めること （10） 応札に当たっては本仕様書を十分検討し、疑義ある場合は質問期間内に入札説明書に記載の方法によりよく質し、その内容を熟知の上応札するものとする。質問受付期間経過後の疑義については受付しない。契約後における仕様書の疑義は、当センターの解釈によるものとする （11） 納入機器については病院情報システムが正常に動作する物品を納入すること
7 事業担当課	大阪市都島区都島本通2－13－22 地方独立行政法人　大阪市民病院機構 大阪市立総合医療センター　企画部企画課（医療情報） 電話　06-6929-3596

別紙1

品目一覧

品目	数量	保守対象	内容
デスクトップ型パソコン	760		別紙2のとおり
ノートブック型パソコン	275		別紙3のとおり
ノートブック型パソコン用 予備バッテリー	275		上記端末で使用可能なもので、ACアダプタからの電力供給が遮断された状態において4時間以上動作を確保できること。又は、59whr以上の容量を搭載すること
ソフトウェア資産管理サーバ (マスタサーバ)	1	○	別紙4のとおり
ソフトウェア資産管理サーバ (データサーバ)	1	○	別紙4のとおり
LANケーブル(青色)3m	100		カテゴリー5e・ヨリ線
LANケーブル(青色)5m	100		カテゴリー5e・ヨリ線
LANケーブル(青色)10m	50		カテゴリー5e・ヨリ線
スイッチングハブ　5ポート	200		金属筐体・電源内蔵・ファンレス・1Gbps対応
スイッチングハブ　8ポート	100		金属筐体・電源内蔵・ファンレス・1Gbps対応
スイッチングハブ　16ポート	5		金属筐体・電源内蔵・ファンレス・1Gbps対応
高精細ディスプレイ 2メガカラー及び対応グラフィックボード	166		別紙5のとおり
高精細ディスプレイ 3メガモノクロ及び対応グラフィックボード	18		別紙5のとおり
高精細ディスプレイ 2メガ高輝度カラー及び対応グラフィックボード	5		別紙5のとおり
バーコードリーダー	100		別紙6のとおり
ソフトウェア	一式		別紙7のとおり

＊SPのバージョン等詳細は契約締結後に事業担当課へ確認すること

＊保守対象の物品には「保守対象」の欄に「○」を記入している

別紙2

デスクトップ型パソコン

項目	要求仕様
設置条件	縦置き、横置きが可能な省スペースタイプであること
	本体の大きさは、110（W）×420（D）×370（H）mm 以内であること
CPU	Core i5-4570（3.2GHz）相当以上であること
メモリ容量	PC3-12800 相当以上の規格で 2GB×2 枚（合計 4GB）以上搭載すること
ディスク容量	Serial ATA/300 又は 600 相当以上の規格で 128GB 以上であること
映像出力端子	D-sub 又は DVI 出力端子（変換アダプタ経由の出力も可）を搭載し 2 画面以上の出力に対応していること
光学ドライブ	CD-ROM 及び DVD-ROM が使用でき、かつ読み取り専用である内蔵の装置を 1 台搭載すること。また、全台数のうち 10 台は CD・DVD の書込みができること
USB ポート	6 ポート以上搭載すること（少なくとも本体前面に 2 ポート搭載すること）
シリアルコネクタ	RS-232C　D-SUB9 ピンコネクタを搭載すること
ネットワーク	内蔵型であること 1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T に対応していること
ディスプレイ （外部接続機器）	19 型以上のスクエア型（アスペクト比が 4:3 または 5:4）TFT 液晶ディスプレイを搭載すること
	解像度が SXGA（1,280×1,024 ドット）に対応していること
キーボード （外部接続機器）	JIS 標準配列のテンキー付キーボードを搭載すること
	キーボードの大きさは、480（W）×200（D）×50（H）mm 以内であること
マウス （外部接続機器）	光学式の USB マウス（スクロールホイール付）を搭載すること
その他	高精細ディスプレイ（別紙4）が正常に動作すること
	当センターが指定するハードウェア及びソフトウェア（病院情報システム）（別紙9）が正常に動作すること
	グリーンマーク及び RoHS 指令に対応していること
	パソコンに関するVOC（揮発性有機化合物）ガイドラインに適合していること
	国際エネルギースタープログラムに適合していること

別紙3

ノートブック型パソコン

項目	要求仕様
設置条件	本体の大きさは、400（W）×280（D）×50（H）mm 以内であること
CPU	Core i5-4200M(2.50GHz)相当以上であること
メモリ容量	PC3-12800 相当の規格で 2GB×2 枚（合計 4GB）以上であること
ディスク容量	Serial ATA/300 又は 600 相当以上の規格で 128GB 以上であること
映像出力端子	D-sub 又は HDMI 出力端子（変換アダプタ経由の出力も可）を搭載していること
光学ドライブ	CD-ROM 及び DVD-ROM が使用でき、かつ読み取り専用である内蔵の装置を 1 台備えること。ただし、全台数のうち 5 台は CD・DVD の書込みができること
キーボード	JIS 標準配列のキーボードを搭載すること
ディスプレイ	15 型以上の TFT 液晶ディスプレイを搭載すること
	FullHD（1,920×1,080 ドット）に対応していること
USB ポート	4 ポート以上搭載すること
ネットワーク	内蔵型であること 1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T に対応していること IEEE802.11a/b/g/n に対応していること
バッテリー	AC アダプタからの電力供給が遮断された状態において 4 時間以上動作を確保できること。又は、59whr 以上の容量を搭載すること
キーボードカバー	抗菌仕様であること
マウス （外部接続機器）	レーザーセンサー方式の USB マウス（スクロールホイール付）を搭載すること
その他	マウス接続時に内蔵ポインティングデバイスを無効にできること
	当センターが指定するハードウェア及びソフトウェア（病院情報システム）（別紙9）が正常に動作すること
	グリーンマーク及び RoHS 指令に対応していること
	パソコンに関するVOC（揮発性有機化合物）ガイドラインに適合していること
	国際エネルギースタープログラムに適合していること

別紙4

ソフトウェア資産管理サーバ(マスタサーバ)1台

項目	要求仕様
設置条件	2U 以下のラックマウント型であること
OS	Windows server2008R2(日本語版)
CPU	インテル(R) Xeon(R) 4C/E3-1230v3 プロセッサー相当以上であること
メモリ容量	PC3-12800 相当の規格で 4GB 以上であること
RAID	RAID5 構成であること RAID アレイコントローラーを搭載すること
ディスク容量	SSD 又は 15Krpm の HDD で 1 台あたりの容量が 300GB 以上であること RAID5 構成時の有効容量が 500GB 以上であること
光学ドライブ	CD-ROM 及び DVD-ROM が使用でき、かつ読み取り専用である内蔵の装置を 1 台備えること
USB ポート	4 ポート以上搭載すること
ネットワーク	内蔵型であること 1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T に対応していること
その他	ディスプレイ・キーボード・マウス等の入出力装置はラックに既設のコンソールユニットを使用すること
	接続に当たって必要となる電源工事、接続ケーブル等は本調達に含めること

ソフトウェア資産管理サーバ(データサーバ)1台

項目	要求仕様
設置条件	2U 以下のラックマウント型であること
OS	Windows server2008R2(日本語版)
CPU	インテル(R) Xeon(R) 4C/E3-1230v3 プロセッサー相当以上であること
メモリ容量	PC3-12800 相当の規格で 4GB 以上であること
RAID	RAID5 構成であること RAID アレイコントローラーを搭載すること
ディスク容量	SSD 又は 15Krpm の HDD で 1 台あたりの容量が 300GB 以上であること RAID5 構成時の有効容量が 1500GB 以上であること
光学ドライブ	CD-ROM 及び DVD-ROM が使用でき、かつ読み取り専用である内蔵の装置を 1 台備えること
USB ポート	4 ポート以上搭載すること
ネットワーク	内蔵型であること 1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T に対応していること
その他	ディスプレイ・キーボード・マウス等の入出力装置はラックに既設のコンソールユニットを使用すること
	接続に当たって必要となる電源工事、接続ケーブル等は本調達に含めること

高精細ディスプレイ 2メガカラー及び対応グラフィックボード

1	画素ピッチが正方形、アスペクト比が 4:3 であり、解像度は 1600×1200 ピクセル以上を保有すること
2	液晶パネルは IPS 方式かつノングレアであり、LED バックライトであること
3	画面サイズは 21 型以上であること
4	視野角は 170° 以上であること
5	最大輝度 300cd/m2 以上、メーカー推奨校正標準輝度は 150cd/m2 以上であること
6	コントラストは 1000:1 以上であること
7	ディスプレイ LUT は 10bit 以上であること
8	デスクトップ型パソコン（別紙 2）に対応した筐体内に設置可能な外部拡張グラフィックボード及び接続ケーブルを用意し、17 型ディスプレイ 1 面、高精細ディスプレイ 2 面表示できること
9	ピボット（90° 回転機能）対応のディスプレイ用スタンドを搭載すること
10	高精細ディスプレイ及び対応グラフィックボードは当センターが指定する端末と接続すること。また、接続後すべての機器に対して動作確認を行うこと
11	「医用画像表示モニターの品質管理に関するガイドライン JESRA X-0093」、「医療 EMC 規格 EN60601-1-2」等医用機器に関する規格に適合していること

高精細ディスプレイ 3 メガモノクロ及び対応グラフィックボード

1	画素ピッチが正方形、アスペクト比が 4:3 であり、解像度は 2048×1536 ピクセル以上を保有すること
2	液晶パネルは IPS 方式かつノングレアであること
3	画面サイズは 21 型以上であること
4	視野角は 170° 以上であること
5	最大輝度 1000cd/m2 以上、メーカー推奨校正標準輝度は 400cd/m2 以上であること
6	コントラストは 850:1 以上であること
7	ディスプレイ LUT は 10bit 以上であること
8	デスクトップ型パソコン（別紙 2）に対応した筐体内に設置可能な外部拡張グラフィックボード及び接続ケーブルを用意し、17 型ディスプレイ 1 面、高精細ディスプレイ 2 面表示できること
9	ピボット（90° 回転機能）対応のディスプレイ用スタンドを搭載すること
10	高精細ディスプレイ及び対応グラフィックボードは当センターが指定する端末と接続すること。また、接続後すべての機器に対して動作確認を行うこと
11	「医用画像表示モニターの品質管理に関するガイドライン JESRA X-0093」、「医療 EMC 規格 EN60601-1-2」等医用機器に関する規格に適合していること

高精細ディスプレイ 2メガ高輝度カラー及び対応グラフィックボード

1	画素ピッチが正方形、アスペクト比が4:3であり、解像度は1600×1200ピクセル以上を保有すること
2	液晶パネルはIPS方式かつノングレアであり、LEDバックライトであること
3	画面サイズは21型以上であること
4	視野角は170° 以上であること
5	最大輝度700cd/m2以上、メーカー推奨校正輝度は400cd/m2以上であること
6	コントラストは1000:1以上であること
7	ディスプレイLUTは10bit以上であること
8	デスクトップ型パソコン(別紙2)に対応した筐体内に設置可能な外部拡張グラフィックボード及び接続ケーブルを用意し、17型ディスプレイ1面、高精細ディスプレイ2面表示できること
9	ピボット(90° 回転機能)対応のディスプレイ用スタンドを搭載すること
10	高精細ディスプレイ及び対応グラフィックボードは当センターが指定する端末と接続すること。また、接続後すべての機器に対して動作確認を行うこと
11	「医用画像表示モニターの品質管理に関するガイドライン JESRA X-0093」、「医療EMC規格EN60601-1-2」等医用機器に関する規格に適合していること

別紙6

バーコードリーダー

1	USB 接続であること ケーブル長 1.5 メートル以上であること
2	光源は赤色半導体レーザーであること
3	抗菌仕様であること
4	JAN/EAN/UPC-A/UPC-E(アドオン含む。)、コード 39、コーダバー(NW7)、インタリーブド 2 オブ 5(ITF)、インダストリアル 2 オブ 5、コード 93、コード 128、GS1-128(UCC/EAN128)、GS1-DataBar(RSS コード)に対応していること

ソフトウェア

買入対象の物品は「買入」欄に必要な買入数量を、ライセンスを当センターから提供し、インストールのみ実施する物品は「買入」欄に「×」を記載する。
また、買入対象のソフトウェアは保守対象期間内における、運用サポート、保守、ライセンス契約を行うこと

項目	ソフトウェア	数量	うち、買入対象	備考
1	Microsoft Windows 7 Professional（SP1）32bit 版　日本語版	1035	1035	*1
2	Microsoft　Office Professional Plus 2007	1035	40	*2
3	ATOK Pro 2 for Windows JL-Government	1035	40	*3
4	医療辞書 2012 for ATOK　追加購入用専用　JL-	1035	40	*3
5	ウィルスライセンス（EndptProtectionSuite）	1035	40	*4
6	病院情報システム（別紙8ソフトウェア参照）	1035	×	*5
7	SKYSEA Client View GovernmentLicense	1600	1600	*6
8	iRad-RS/RW　ライセンス	15	15	
9	再セットアップ用媒体（CD 又は DVD）を作成すること	2		*7

*1　SPのバージョン等詳細は納入後構築時に事業担当へ確認すること
*2　Microsoft Office Professional Plus 2007をインストールすること。ライセンスは当センターで保有しているので、バージョン等について納入後構築時に当センターへ確認すること
*3　ATOK Pro 2 for Windows JL-Government及び医療辞書2012 for ATOK　追加購入用専用　JL-をインストールすること。ライセンスは当センターで保有しているので、バージョン等について納入後構築時に当センターへ確認すること
*4　ウィルスライセンス（EndptProtectionSuite）をインストールすること。ライセンスは当センターで保有しているので、バージョン等について納入後構築時に当センターへ確認すること
*5　当センターが既存の病院情報システムクライアント端末及びイメージングツールから抽出したファイルを用意する。それらをもとに端末を作成すること
*6　別紙4の機器を使用し、別紙11の仕様を満たすこと
*7　全てのソフトェアのインストール及び設定、動作確認後に構築環境を再現するための再セットアップ用媒体を機種毎に作成すること

別紙8

補足事項

No.	補　足　事　項
1	パソコン本体、その他すべての付属品は、救命救急、集中治療、手術等など高度専門医療を担う当センターにおいて運用している電子カルテ等を含む病院情報システム（別紙9）に使用するための物品である。当該システムは患者に対する診察、投薬、各種検査、CT・MRI等の画像情報等を処理しており、病院機能の根幹に関わるものである。 したがって、当該システムが正常に動作する必要があるため、選定にあたっては十分に留意し、正常に動作する物品を納入すること
2	パソコン本体及びその他すべての付属品は、新品であること
3	パソコン本体及びその他すべての付属品は、当センターが指定する場所に搬入すること。また、搬入後すべての機器に対して動作確認を行うこと
4	調達物品等に伴う取扱説明書等の添付書類・諸元・導入手順書は、物品毎に1部提出すること
5	工場出荷時の状態でNTFS形式によりフォーマットされていること
6	当センターが指定するソフトウェア以外はインストールしないこと
7	今回買入対象の別紙7記載ソフトウェアの来年度以降のサポートについては受注業者が契約を代行すること。また、サポート契約更新時に必要な書類を提出すること
8	マウスは右手及び左手での使用に支障がない形状であること
9	ウイルスチェックソフトウエア(McAfee Virus Scan Enterprise)の配布クライアントとしてセットアップすること
10	「大阪市グリーン調達方針」の基準を満たすこと

別紙9

当センターが指定するハードウェア及びソフトウェア（病院情報システム）

ハードウェア

名称	備考
プリンター〔リコー製〕	SP4310、SP6310、MPC3310
プリンター〔NEC製〕	PR-L4600、PR-L5500
スキャナ〔エプソン製〕	GT-S630、DS-510
ICカードリーダー〔SONY製〕	RC-S330

検査機器

メーカー	製品型番	備考
BECKMAN COULTER	AES630	蛋白分画電気泳動分析装置
Roche Diagnostics Japan	コバス	
アークレイ	AUTION ELEVEN AE-4020	
	AUTION MAX AX-4030	
	オズモステーション OM-6060	
オーソ・クリニカル・ダイアグノティックス	AutoVue	
シスメックス	CS-5100	全自動血液凝固測定装置
	LASC-HST（XE-5000・XE-5000・SP1000i）	多項目自動血球分析装置・塗抹標本作成装置
	LASC-ALPHA（ XE-AlphaN）	多項目自動血球分析装置・塗抹標本作成装置
	UF1000i	全自動尿中有形成分分析装置
	VITEC2	
	WalkAway	
ベクトン・ディッキンソン	BACTECFX	血液培養
ラジオメーター	ABL800	pH、血液ガス、電解質、代謝項目、オキシメトリー
日水製薬	RAISUS「ライサス」	全自動迅速同定感受性測定装置
日立自動分析装置	LABOSPECT	
富士レビオ	ルミパルス	全自動化学発光酵素免疫測定システム
和光純薬工業	トキシノメーター　MT－6500	微生物由来成分分析装置

ソフトウェア

名称	製品名	開発業者
電子カルテ	MegaOakHR	NEC
オーダリングシステム	MegaOakHR	NEC
看護支援システム	MegaOakHR	NEC
グループウエア	MegaOak 院内ポータル	NECソリューションイノベータ
歯科カルテシステム	With	メディア
耳鼻科・眼科システム	Claio・C-note	PSC
産科システム	TPMS	トーイツ

透析システム	STEPⅡ	SJI
ICT・NST システム	セーフマスター	セーフマスター
手術麻酔システム	CAP	日本光電
重症系システム	ACSYS	フィリップス
内視鏡・超音波システム	NEXUS	富士フイルムメディカル
心電図ファイリング	Prime-Vita	日本光電
脳波データファイリング	CNN	日本光電
ホルター心電図	EFS-8800	フクダ電子
放射線RIS	iRad-RS/RW	Infocom
放射線レポート	放射線レポート	Infocom
放射線 PACS	SYNAPSE	富士フイルムメディカル
動画参照システム	Kada-Serve	フォトロン
治療RIS	COCOA	三菱電機ｲﾝﾌｫﾒｰｼｮﾝｼｽﾃﾑｽﾞ
検体検査システム	C.N.A-Net	シスメックスCNA
細菌検査システム	C.N.A-Net	シスメックスCNA
輸血検査システム	C.N.A-Net	シスメックスCNA
検体検査集約化システム	C.N.A-Net	シスメックスCNA
病理部門システム	病理部門システム	コンパス
調剤支援システム	調剤支援システム	小西医療器
服薬指導支援システム	服薬指導支援システム	Infocom
薬剤情報支援システム	薬剤情報支援システム	Infocom
化学療法調剤支援システム	化学療法調剤支援システム	TOSHO
給食システム	PC-栄養	ICC
栄養指導システム	PC-栄養	ICC
医事会計システム	MegaOakIBARSⅡ	NEC
医事統計	KAGLA	NEC
包括会計機能	DPCNAVI	NEC
医学管理料算定ツール	医学管理料なび	NEC
レセプト院内審査支援システム	べてらん君	日立メデイカルコンピュータ
地域連携システム	地域連携システム	Infocom
退院サマリ・がん登録	Medi － Bank	Infocom
診断書作成ツール	Medi-SupportPLUS	Infocom
統合文書作成ツール	Medi － Unite	Infocom
データウェアハウス	CLISTA！	医用工学研究所
インシデント報告システム	セーフティアシスタント	NECソリューションイノベータ
庶務システム	Medworks	日本インターシステムズ
入退室・出退勤管理システム	TimePro-XG	アマノ
看護勤務表作成支援システム	セルヴィス	ｱﾄﾞｳﾞｧﾝｽﾄ・ｲﾝﾌｫﾒｰｼｮﾝ・ﾃﾞｻﾞｲﾝ
看護勤務管理システム	Alles-NSD	ｱﾄﾞｳﾞｧﾝｽﾄ・ｲﾝﾌｫﾒｰｼｮﾝ・ﾃﾞｻﾞｲﾝ
カルテ・フイルム管理システム	Patient Folder	Infocom
クライアント管理ソフト	SKYSEA Client View	SKY

*医療機器を含む検査機器等の接続は本調達の範囲に含む。また、その接続にあたってかかる費用は本調達の範囲内とする。

*開発業者の連絡先を確認したい場合は、まず、事業担当課に照会することにより連絡先の開示を受けることができる

*プログラムの修正・更新に伴い内容が変更する場合があるため、構築時の最新環境に合わせること

*ハードウェアのドライバは当センターが指定するバージョンを使用すること

（参考）現行使用しているクライアント端末

デスクトップ端末

本体	メーカー	NEC　Mate TypeD PC-MK32
	OS	Windows7 professional (SP1)32Bit 日本語版
	CPU	名称:Core2Duo　動作周波数:2.8GHz
	メモリ容量	容量:2.5GB
	HDD容量	容量:120GB
	光学ドライブ	DVD-ROM
	USB ポート	6ポート
	ネットワーク	1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T
ディスプレイ	形状	17 型スクエア TFT 液晶ディスプレイ
	解像度	1280×1024 ドット

ノートブック型端末

本体	メーカー	NEC　VersaPro　PC-VK26MDZDH
	OS	Windows7 professional (SP1)32Bit 日本語版
	CPU	名称:Core2Duo　動作周波数:2.5GHz
	メモリ容量	容量:2.5GB
	HDD容量	容量:80GB
	光学ドライブ	DVD-ROM
	USB ポート	4 ポート
	ネットワーク	1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T
ディスプレイ	形状	15 型スクエア TFT 液晶ディスプレイ
	解像度	1280×1024 ドット

別紙11

ソフトウェア資産管理システムソフトウェア仕様

1	ライセンス情報を台帳に登録し、インストール端末数を管理できること。
2	USB メモリ・デジタルカメラ等のデバイス管理し、権限に応じた制御が可能なこと
3	登録デバイスは台帳の形で管理され登録数は 10,000 台以上であること
4	クライアント端末のリモート操作が可能なこと
5	端末・アプリケーション利用状況等をレポート出力できること
6	ハードウェア情報・ソフトウェア情報を自動収集できること
7	その他、SKYSEA Client View の機能をすべて使用できること
8	自動的に週 1 回以上フルバックアップを行うこと

導入要領

1 スケジュール（予定）

搬入時期	評価機評価期間(*1)	動作確認期間(*2)	設置期間(*3)	運用開始日
平成26年12月1日 から 平成27年1月28日 まで	平成26年12月1日 から 平成27年1月31日 まで	平成27年2月1日 から 平成27年2月28日 まで	平成27年3月1日 から 平成27年3月30日 まで	平成27年3月31日

＊1：評価機評価期間とは、評価機に対し当センターにより評価機動作確認チェックシート（別紙）をもとに動作確認及び状況検収を行う期間である。設定が完了した評価機の引渡しを受けてから2週間程度の期間を予定している

＊2：動作確認期間とは、搬入に関する全ての作業完了後、現場設置する端末について当センターにより動作確認及び状況検収を行う期間である。なお、動作確認期間終了後も運用開始日から平成32年3月31日まで、端末が正常に動作しない状況が発生した場合、ソフトウェア開発業者と協力し、原因究明に努めるなど対応を行うこと

＊3：設置期間とは、動作確認及び状況検収を受けた機器の据付を行う期間である。

スケジュール全般における日程は予定として見込んだ期間であり、スケジュールの設定にあたっては、当センターと協議の上、決定するものとする。

（1） 搬入日の約1週間前までに、当センターと調整し搬入を行うこと

（2） 機器搬入は、土日祝日を除く月～金（以下「平日」という。）8時45分～17時15分で作業を行うこと。ただし、平日の作業に関しては、当センター職員の業務に影響を及ぼさない（騒音が発生しない等）ように十分注意すること。また、当センターの指示により、平日の17時15分以降に作業を行う場合もある。

（3） 機器設置は、次のとおり作業を行うこと

・外来、手術室、検査室など患者対応が必要となるところ（2月末時点で合計554台）については、土日祝日で作業することを原則とし、必要に応じて平日17時15分以降に作業を行うこと。なお、事務エリア、病棟などについては、平日でも構わない

・手術室など清潔区域で設置する場合は、当センターのルールに従い作業すること

・手術室、検査室など緊急で対応が入った場合、その場での作業を終え、後日にスケジュール変更するなどの対応を行うこと

（4） スケジュールを変更する場合は、協議のうえ決定すること

2 導入

各機器の導入に伴い、次の作業を実施すること

（1）搬入及び導入作業全般に関する作業

①連絡体制、作業体制、作業拠点を明確にし、問い合わせ対応等を行うこと。また、動作確認期間中及び設置期間中に当センター内で作業を行う際は大阪市立総合医療センターまたは大阪市立都島センタービルに統括者を配置し対応すること

②機種毎に1台以上評価機を作成し、各機器の動作確認テストを実施すること

- Microsoft　Windows 7 Professional 32bit　日本語版の動作確認
  *SPのバージョン等詳細は納入後構築時に当センターへ確認すること
- ドメイン参加の確認
- テストアカウントでのログインの確認
- 病院情報システムの動作確認

評価機動作確認チェックシート（別紙）の内容に基づきチェックを行うこと

※操作に当たっては、操作マニュアルを貸与する。また、正常動作であるかの判

別が簡易に出来るように既設の正常動作する端末を貸与する。

・ 帳票の出力確認

③搬入及び導入について納入機器を指定場所に搬入し、各機器の現地動作テストを実施すること

・ 設置場所への搬入

・ 配線・スイッチングハブの交換等の現地調整作業

※端末展開とは別スケジュールで作業は可能であるが、診療に影響を与えないよう十分配慮すること。また、原則として土日祝日で作業すること

・ 端末の個別設定作業（IPアドレス・端末番号等）

※端末番号、IPアドレスについては当センターの指定する番号を使用すること
新規設置以外の端末は、既存端末の端末番号、IPアドレスを継承すること

・ ドメイン参加

・ ウイルスソフト設定

・ 個別インストールソフトのインストール及び設定（現地作業）

歯科システム（With）	10 台
耳鼻科・眼科システム（Claio/C-note）	19 台
手術麻酔システム（CAP）	33 台
重症系システム（CAP）	32 台
内視鏡・超音波システム（Nexus）	3 台
脳波データファイリングシステム（CNN）	17 台
放射線 RIS・レポート（iRad-RS/RW）	93 台
検体検査・細菌検査・輸血検査・検体検査集約化システム（CNA-Net）	72 台
散薬分包機システム	3 台
画像監査システム	4 台
薬剤情報発行システム	2 台
地域連携システム（Medi-Support）	8 台
看護勤務管理システム（Alles-NSD）	2 台
カルテ・フイルム管理システム（Patient Folder）	2 台

・ ログインの確認

・ 各アプリケーション・病院情報システムの動作確認

動作確認チェックシート（別紙）の内容にもとづきチェックを行うこと

※操作に当たっては、操作マニュアルを貸与する。

・ 出力プリンターの設定、帳票の出力確認

④既設機器の撤去

更新対象となる既設機器は、解体し当センターが指定する撤去端末保管場所まで運搬すること（撤去端末保管場所は1箇所を予定している）

（2）機器に関する支援

①契約締結後1週間以内に、当センターに対して納入機器に関する説明会を行うこと（1日程度）。実施スケジュールについては、受注者と発注者において協議の上、決定するものとする。

②動作確認期間中の納入物品に関する質疑への対応（随時、速やかに対応のこと）

③動作確認期間中は、当センターの担当者と協力の上、導入機器に対する設定内容の調整等の技術サポートを実施すること。なお、導入支援に対する対応窓口を提示すること（随時対応）

3 環境設定方法

（1）パソコンの設定については、当センターが用意するハードディスクイメージングツールにて抽出したファイル（参考例示した機器から抽出したファイル）からのコピー、また、個別イ

ンストールが必要な部門システムは既存機器からコピーすることを基本とする。また、コピー作業のみでは動作しないことも考えられるため、動作確認作業を十分行うこと。なお、これらの作業について、電子カルテシステムベンダ・部門システムベンダに再委託してもかまわない。その際の連絡先については、まず、事業担当に照会することによって連絡先の開示を受け取ることができる。また、再委託にかかる費用に関しては、本調達の範囲内とする。

その他の方法でインストールを行う場合は、事業担当に相談すること

(2) パソコンを設定後の状態に復元する導入手順書(リカバリー手順書)を作成すること。また、導入手順書(リカバリー手順書)については、運用開始日の3日前までに作成の上、当センターへ提出すること。また、当センターの運用担当者への説明を実施すること

(3) 電子カルテシステム・部門システムの設定等について、疑義が発生した場合やサポートを受けたい場合は、まず、事業担当に照会することによって各ベンダの連絡先の開示を受け取ることができる。この際の費用に関しては、本調達の範囲内とする。

(4) パソコンの設定作業中等に予期せぬ不具合が発生した際には、システムベンダと協力し問題の解決を図ること。この際の費用に関しては、本調達の範囲内とする。

4 導入後の保守対応について

① 故障及び保守の依頼受付については、土日祝日を除く月～金(以下「平日」という。)の9時から17時は受付可能な状態であること

② 依頼受付後、当日または翌開院日に来院のうえ故障・保守を行うこと

③ 保守時間は、原則平日9時から17時とするが、至急の場合は休日時間外であっても対応が可能なこと。また、時間内に対応が完了しない場合は、当センター職員と相談の上継続対応の場合がある

④ 故障・保守はオンサイトで行うこと

⑤ 個人情報を含む部品を病院外に持ち出す必要がある場合は当院規定に従うこと

⑥ 月1回、端末及びシステムの稼働状況等の報告会を実施すること

5 機密保護

本契約内で知り得た情報に関して機密保持すること

評価機動作確認チェックシート

作業日　　年　　月　　日　　作業者

端末番号　　設置場所　　階

評価項目	確認結果	備考
1)OS 環境の評価		
OS インストール（イメージファイルからのセットアップ）		
デバイスドライバのインストール		
周辺機器動作確認		
ネットワーク接続確認		
プリンタドライバのインストール		
ドメイン・グループポリシー動作確認		
イメージ作成・動作確認		
2)システムの評価（テスト環境）		
病院情報システムのインストール		
病院情報システムのログイン確認		
病院情報システムの起動		
院内ポータルログイン確認		
電子カルテシステム起動確認		
部門システムの起動・登録確認 （下記のシステムの起動・登録を確認すること）		
医事システム		
インシデント報告レポート		
退院サマリ・がん登録		
庶務システム		
服薬指導支援システム		
データウェアハウス		
ICT・NST システム		
包括会計機能		
看護勤務管理システム		
病院情報システムの画面参照		
電子カルテシステムの下記の画面の表示を確認すること		
入院患者一覧		
外来患者一覧		
病院情報システムの登録確認		
患者基本オーダ		
病名オーダ		
処方オーダ		
注射オーダ		
レジメンオーダ		
検体検査オーダ		
細菌検査オーダ		
輸血オーダ		
病理オーダ		
汎用オーダ		
指示コメントオーダ		
放射線・生理・内視鏡オーダ		

評価項目	確認結果	備考
予約オーダ		
リハビリオーダ		
入院オーダ		
食事オーダ		
手術オーダ		
栄養指導オーダ		
看護必要度登録		
看護計画登録		
病院情報システムの帳票印字確認		
院外処方箋		
麻薬処方箋		
返品処方箋		
持参薬通知書		
注射箋・注射ラベル		
麻薬注射箋		
抗がん剤指示書		
検体検査ラベル		
生理検査受付票		
予約票		
リハビリ依頼箋		
ベッドネームラベル		
説明書・同意書		
病棟管理日誌		
看護部管理日誌		

動作確認チェックシート

作業日　　年　　月　　日　　作業者

端末番号　　設置場所　　階

評価項目	確認結果	備考
1)OS 環境の評価		
周辺機器(検査機器を含む)動作確認※1		
マウス・キーボード・IC カードリーダー・バーコードリーダー		
プリンタ(型名　　)		
ネットワーク接続確認		
プリンタドライバの設定		
ドメイン・グループポリシー動作確認		
ウイルスソフト動作確認		
2)システムの評価(テスト環境)		
病院情報システムのログイン確認		
病院情報システムの起動		
院内ポータルログイン確認		
電子カルテシステム起動確認		
部門システムの起動確認 (個別インストールソフトの動作確認)※2		
病院情報システムの画面参照		
電子カルテシステムの下記の画面の表示を確認すること		
入院患者一覧		
外来患者一覧		
病院情報システムの帳票印字確認		
処方箋		
注射箋・注射ラベル		
予約票		

※1　空白行に接続機器を記入し、動作確認結果を記載すること

※2　空白行にインストールシステムを記入し、動作確認結果を記載すること

（別紙）

暴力団等の排除に関する特記仕様書

大阪市民病院機構（以下「発注者」という。）が締結する契約等から暴力団を排除する措置については、「大阪市暴力団排除条例」（以下「条例」という。）、「大阪市暴力団排除条例施行規則」及び「大阪市契約関係暴力団排除措置要綱」（以下「要綱」という。）に準拠し、大阪市と同様の措置を講じる。

１　暴力団等の排除について

（１）受注者（受注者が共同企業体であるときは、その構成員のいずれかの者。以下同じ。）は、大阪市暴力団排除条例（平成 23 年大阪市条例第 10 号。以下「条例」という。）第 2 条第 2 号に規定する暴力団員（以下「暴力団員」という。）又は同条第 3 号に規定する暴力団密接関係者（以下「暴力団密接関係者」という。）に該当すると認められる者と下請契約、資材・原材料の購入契約又はその他の契約をしてはならない。

（２）受注者は、条例第 7 条各号に規定する下請負人等（以下「下請負人等」という。）に、暴力団員又は暴力団密接関係者に該当すると認められる者と下請契約、資材・原材料の購入契約又はその他の契約をさせてはならない。

また、受注者は、下請負人等が暴力団員又は暴力団密接関係者に該当すると認められる者と下請契約、資材・原材料の購入契約又はその他の契約をした場合は当該契約を解除させなければならない。

（３）受注者は、この契約の履行にあたり暴力団員又は暴力団密接関係者に該当すると認められる者から条例第 9 条に規定する不当介入（以下「不当介入」という。）を受けたときは、速やかに、この契約に係る本市監督職員若しくは検査職員又は当該事務事業を所管する担当課長（以下「監督職員等」という。）へ報告するとともに、警察への届出を行わなければならない。

また受注者は、下請負人等が暴力団員又は暴力団密接関係者に該当すると認められる者から不当介入を受けたときは、当該下請負人等に対し、速やかに監督職員等へ報告するとともに警察への届出を行うよう、指導しなければならない。

（４）受注者及び下請負人等が、正当な理由なく本市に対し前号に規定する報告をしなかったと認めるときは、条例第 12 条に基づく公表及び大阪市競争入札参加停止措置要綱による停止措置を行うことがある。

（５）受注者は第 3 号に定める報告及び届出により、本市が行う調査並びに警察が行う捜査に協力しなければならない。

（６）発注者及び受注者は、暴力団員又は暴力団密接関係者に該当すると認められる者からの不当介入により契約の適正な履行が阻害されるおそれがあるときは、双方協議の上、履行日程の調整、履行期間の延長、履行内容の変更その他必要と認められる措置を講じることとする。

２　誓約書の提出について

受注者及び下請負人等は、暴力団員又は暴力団密接関係者でないことをそれぞれが表明した誓約書を提出しなければならない。ただし、発注者が必要でないと判断した場合はこの限りでない。

職員等の公正な職務の執行の確保に関する条例に基づく特記仕様書

大阪市民病院機構（以下「発注者」という。）は、職員等の公正な職務の執行の確保に関する条例に準拠し、大阪市と同様の取扱いをするものとする。

（条例の遵守）

第１条　受注者及び受注者の役職員は、受注業務の履行に際しては、「職員等の公正な職務の執行の確保に関する条例」（平成１８年大阪市条例第１６号）（以下「条例」という。）第５条に規定する責務を果たさなければならない。

（公益通報等の報告）

第２条　受注者は、受注業務について、次の各号に定める場合、速やかに、その内容を発注者（地方独立行政法人大阪市民病院機構 市立総合医療センター総務部総務課）へ報告しなければならない。

（１）　条例第２条第１項に規定する公益通報を受けたとき

（２）　発注者の職員から、違法または不適正な要求を受けたとき

２　受注者は、公益通報をした者又は公益通報に係る通報対象事実に係る調査に協力した者から、条例第１２条第１項に規定する申出を受けたときは、直ちに、当該申出の内容を発注者（地方独立行政法人大阪市民病院機構 市立総合医療センター総務部総務課）へ報告しなければならない。

（調査の協力）

第３条　受注者及び受注者の役職員は、発注者又は大阪市公正職務審査委員会が条例に基づき行う調査に協力しなければならない。

（公益通報に係る情報の取扱い）

第４条　受注者の役職員又は受注者の役職員であった者は、正当な理由なく公益通報に係る事務の処理に関して知り得た秘密を漏らしてはならない。

（発注者の解除権）

第５条　発注者は、受注者が、条例の規定に基づく調査に正当な理由なく協力しないとき又は条例の規定に基づく勧告に正当な理由なく従わないときは、本契約を解除することができる。

○　地方独立行政法人大阪市民病院機構 市立総合医療センター総務部総務課の連絡先：06-6929-3569

グリーン配送に係る特記仕様書

1　本契約に基づき物品等を大阪市に納入する際には、車種規制非適合車を除く次の各号に定める自動車（以下「グリーン配送適合車」という。）を使用しなければならない。

(1)低公害車

ア　天然ガス自動車

イ　電気自動車

ウ　ハイブリッド自動車

エ　車両総重量が3．5トンを超えるLPガス自動車

(2)ガソリン自動車

(3)LPガス自動車（ただし、第1号エに掲げるものを除く）

(4)ディーゼル自動車

注１　「車種規制非適合車」とは「自動車 NOx [illegible]」に定める窒素酸化物排出基準又は粒子状物質排出基準に適合しない自動車である。

なお、物品配送業務を他人に委託するときは、受託人の使用する自動車についてグリーン配送適合車の使用を求めること。

2　本契約締結後速やかに、当センターが別途定める様式により、物品配送業務に使用する自動車がグリーン配送適合車である旨の届出を環境局環境管理部環境管理課あて行うこと。
ただし、既に届出済の自動車を使用する場合はこの限りではない。

3　届出済のグリーン配送適合車に、グリーン配送適合ステッカーを貼付すること。

4　物品等を納入した際に、当センター職員が確認のため「グリーン配送適合車届出済証」又は「適合車等標章交付請求書のコピー※」の提示を求めた場合には、協力すること。

※「適合車等標章交付請求書のコピー」とは、府条例に基づいて、大阪府に標章（ステッカー）の交付請求した時の書類のコピーをいう。

大阪市グリーン配送に関する問合せ

大阪市環境局環境管理部環境管理課
自動車排ガス対策グループ
電　話：０６－６６１５－７９６５

資料1－1

平成　　年　　月　　日

地方独立行政法人
大阪市民病院機構　理事長　様

商号又は名称

入札参加者名

納入予定物品諸元等報告書

納入予定物品につきましては、仕様書に定めた条件を満たすことを報告します。

案件名称
デスクトップ型パソコンほか15 点買入

資料1－2

デスクトップ型パソコン（ハードウェア仕様）

本体	型番	
	CPU	名称：　　動作周波数：　　GHz
	メモリ容量	規格： 容量：　　GB　×　　枚（合計　　GB）
	ディスク容量	規格： 容量：　　GB
	映像出力端子	出力端子規格： 合計　ポート（最大　　面構成）
	光学ドライブ	
	USB ポート	合計　ポート（うち本体前面　ポート）
	ネットワーク	
	設置条件	外形寸法（W：　mm　×D：　mm　×H：　mm　） 縦置き、横置きの可否：
ディスプレイ （外部接続機器）	型番	
	形状	サイズ：　　型 TFT 液晶ディスプレイ
	解像度	アスペクト比（　：　）　　×　　ドット
キーボード（外部接続機器）		テンキーの有無： 外形寸法（W：　mm　×D：　mm　×H：　mm　）
マウス（外部接続機器）		
その他	グリーンマーク及び RoHS 指令に対応していること	グリーンマーク対応の可否： RoHS 指令対応の可否：
	パソコンに関するVOC（揮発性有機化合物）ガイドラインに適合していること	パソコンに関するVOC（揮発性有機化合物）ガイドライン適合の可否：
	国際エネルギースタープログラムに適合していること	国際エネルギースタープログラムに適合の可否：

資料1－3

ノートブック型パソコン（ハードウェア仕様）

本体	型番	
	CPU	名称：　　動作周波数：　　GHz
	メモリ容量	規格： 容量：　　GB　×　　枚（合計　　GB）
	ディスク容量	規格： 容量：　　GB
	映像出力端子	出力端子規格：
	光学ドライブ	
	キーボード	
	USB ポート	ポート
	ネットワーク	
	設置条件	外形寸法（W：　　mm　×D：　　mm　×H：　　mm　）
ディスプレイ	形状	サイズ：　　型 TFT 液晶ディスプレイ
	解像度	×　　ドット
バッテリー		動作時間　約　　時間　バッテリー容量　　whr
キーボードカバー	抗菌仕様の可否	
マウス（外部接続機器）		
その他	マウス接続時、内蔵ポインティングデバイスを無効化できること	無効化の可否：
	グリーンマーク及び RoHS 指令に対応していること	グリーンマーク対応の可否： RoHS 指令対応の可否：
	パソコンに関するVOC（揮発性有機化合物）ガイドラインに適合していること	パソコンに関するVOC（揮発性有機化合物）ガイドライン適合の可否：
	国際エネルギースタープログラムに適合していること	国際エネルギースタープログラムに適合の可否：

資料1－4

ノートブック型パソコン用バッテリー

型番	
AC アダプタからの電力供給が遮断された状態にて 4 時間以上動作を確保できること。又は、59whr 以上の容量を搭載すること	動作時間　　:約　時間 バッテリー容量　:　　whr

資料1－5

ソフトウェア資産管理サーバ(マスタサーバ)1台

項目	要求仕様
設置条件	2U 以下のラックマウント型であること 適否 ：
OS	
CPU	名称: 動作周波数: GHz
メモリ容量	規格: 容量: GB × 枚(合計 GB)
RAID 構成	RAID5 構成であることの適否 ： RAID アレイコントローラーの有無
ディスク容量	容量: GB × 本 (RAID5 構成時の容量 GB)
光学ドライブ	
USB ポート	ポート
ネットワーク	内蔵型であること 適否 ： 1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T の適否 ：

ソフトウェア資産管理サーバ(データサーバ)1台

項目	要求仕様
設置条件	2U 以下のラックマウント型であること 適否 ：
OS	
CPU	名称: 動作周波数: GHz
メモリ容量	規格: 容量: GB × 枚(合計 GB)
RAID	RAID5 構成であることの適否 ： RAID アレイコントローラーの有無
ディスク容量	容量: GB × 本 (RAID5 構成時の容量 GB)
光学ドライブ	
USB ポート	ポート
ネットワーク	内蔵型であること 適否 ： 1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T の適否 ：

資料1－6

（1）高精細ディスプレイ 2メガカラー及び対応グラフィックボード

型番	
画素ピッチが正方形	適合の可否:
アスペクト比	:
解像度	× ドット
液晶パネルは IPS 方式かつノングレアであること	適合の可否:
LED バックライト	適合の可否:
画面サイズ	型
視野角	°
最大輝度	cd/m2
メーカー推奨校正標準輝度	cd/m2
コントラスト	
ディスプレイ LUT	Bit
デスクトップ型パソコン（別紙2）に対応した 17 型ディスプレイ 1 面、高精細ディスプレイ 2 面表示が可能なグラフィックボード及び接続ケーブルを用意すること	17 型ディスプレイ 1 面、高精細ディスプレイ 2 面表示の可否: 接続ケーブルの有無:
ピボット（90° 回転機能）	機能の有無:
「医用画像表示モニターの品質管理に関するガイドライン JESRA X-0093」、「医療 EMC 規格 EN60601-1-2」等の適合	適合の有無:

資料1－7

(2)高精細ディスプレイ 3 メガモノクロ及び対応グラフィックボード

型番	
画素ピッチが正方形	適合の可否:
アスペクト比	:
解像度	× ドット
液晶パネルは IPS 方式かつノングレアであること	適合の可否:
画面サイズ	型
視野角	°
最大輝度	cd/m2
メーカー推奨校正標準輝度	cd/m2
コントラスト	
ディスプレイ LUT	Bit
デスクトップ型パソコン(別紙 2)に対応した 17 型ディスプレイ1面、高精細ディスプレイ2 面表示が可能なグラフィックボード及び接続ケーブルを用意すること	17 型ディスプレイ 1 面、高精細ディスプレイ 2 面表示の可否: 接続ケーブルの有無:
ピボット(90° 回転機能)	機能の有無:
「医用画像表示モニターの品質管理に関するガイドライン JESRA X-0093」、「医療 EMC 規格 EN60601-1-2」等の適合	適合の有無:

(3)高精細ディスプレイ 2メガ高輝度カラー及び対応グラフィックボード

型番	
画素ピッチが正方形	適合の可否:
アスペクト比	:
解像度	× ドット
液晶パネルはIPS方式かつノングレアであること	適合の可否:
LED バックライト	適合の可否:
画面サイズ	型
視野角	°
最大輝度	cd/m2
メーカー推奨校正標準輝度	cd/m2
コントラスト	
ディスプレイLUT	Bit
デスクトップ型パソコン(別紙 2)に対応した 17 型ディスプレイ1面、高精細ディスプレイ2 面表示が可能なグラフィックボード及び接続ケーブルを用意すること	17 型ディスプレイ1 面、高精細ディスプレイ2 面表示の可否: 接続ケーブルの有無:
ピボット(90° 回転機能)	機能の有無:
「医用画像表示モニターの品質管理に関するガイドライン JESRA X-0093」、「医療 EMC 規格 EN60601-1-2」等の適合	適合の有無:

資料1－9

LANケーブル

項番	品名	品番	数量	備考
1				
2				
3				

バーコードリーダー

型番	
接続方式	
ケーブル長	メートル
光源	
抗菌仕様であること	適合の有無:
対応バーコード方式	

スイッチングハブ　5 ポート

型番	
金属筐体であること	適否:
電源内蔵であること	適否:
ファンレス	適否:
1Gbps 対応	適否:

スイッチングハブ　8 ポート

型番	
金属筐体であること	適否:
電源内蔵であること	適否:
ファンレス	適否:
1Gbps 対応	適否:

スイッチングハブ　16 ポート

型番	
金属筐体であること	適否:
電源内蔵であること	適否:
ファンレス	適否:
1Gbps 対応	適否:

資料1－11

ソフトウェア仕様

項番	ソ フ ト ウ ェ ア	数量	備　考
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
16			
17			
18			
19			
20			

資料2

平成　年　月　日

地方独立行政法人
大阪市民病院機構　理事長　様

商号又は名称

入札参加者名

機器の設定・据付及び調整ができる体制に関する報告書

技術員駐在場所等の名称	
所在地・連絡先	
人員	
上記以外の使用可能な技術駐在場所等	名称　　TEL 名称　　TEL

資料3

平成　　年　　月　　日

地方独立行政法人
大阪市民病院機構　理事長　様

商号又は名称

入札参加者名

インストール・動作確認作業ができる体制に関する報告書

技術員駐在場所等の名称	
所在地・連絡先	
人員	
上記以外の使用可能な技術駐在場所等	名称　　TEL 名称　　TEL